

GMO フィナンシャルHD

2020年12月期第3四半期

決算説明会

STOCK CODE:7177

代表執行役社長 CEO 鬼頭 弘泰
常務執行役 CFO 山本 樹

2020年10月27日

■ 決算概要

事業概況

Appendix

第3四半期決算(1-9月) | サマリー(前年同期比)

証券・FX事業が好調に推移し、**過去最高業績**を記録

	2019年12月期 (2019年1-9月)	2020年12月期 (2020年1-9月)	増減額	前期比 増減率
営業収益	249.1 億円	279.3 億円	+30.1 億円	+12.1 %
純営業収益	232.9 億円	264.1 億円	+31.1 億円	+13.4 %
営業利益	76.2 億円	102.0 億円	+25.7 億円	+33.7 %
経常利益	74.1 億円	99.3 億円	+25.1 億円	+33.9 %
最終利益	46.2 億円	62.0 億円	+15.7 億円	+34.0 %

第3四半期決算(1-9月) | セグメント別の状況(前年同期比)

()内は前年同期比

2019年1-9月

2020年1-9月

証券・FX事業

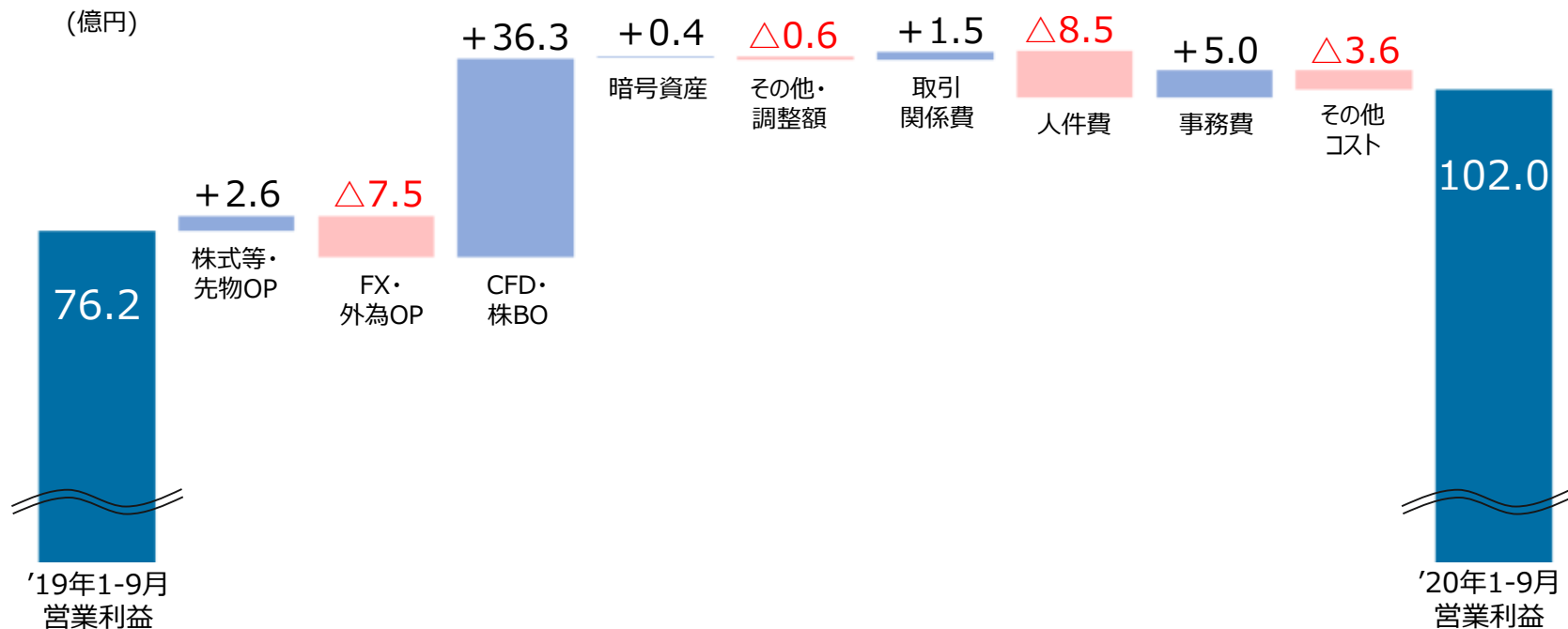
営業収益	213.2 億円	243.2 億円 (+14.1 %)
営業利益	68.1 億円	89.7 億円 (+31.7 %)

暗号資産事業

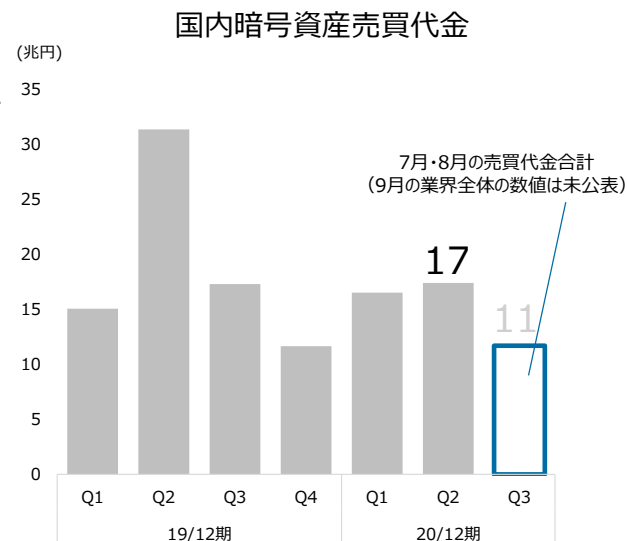
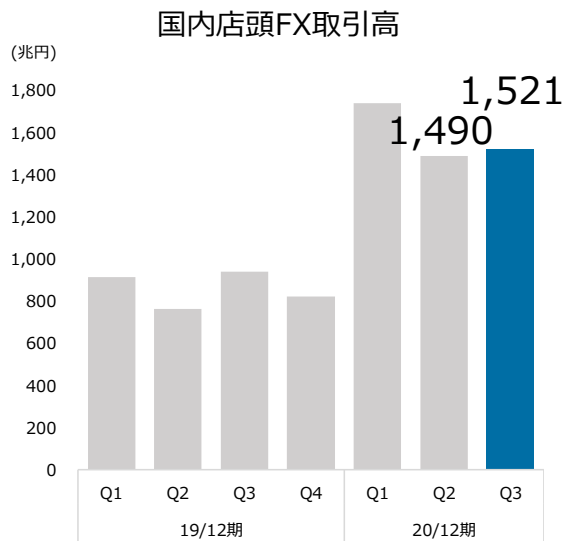
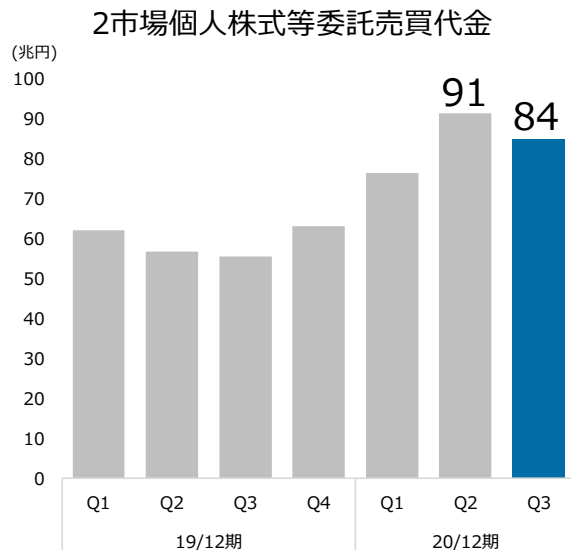
営業収益	31.4 億円	31.8 億円 (+1.3 %)
営業利益	7.0 億円	11.2 億円 (+59.7 %)

第3四半期決算(1-9月) | 営業利益増減(前年同期比)

CFDの大幅な伸長が全体を牽引し、増益の着地



- 株式・店頭FXの取引金額は、Q1以降、高水準で推移
 - 2市場個人株式等委託売買代金は84兆円（前年同期比52.9%増）
 - 国内店頭FX取引高は1,521兆円（同61.8%増）
- 暗号資産の取引金額は、Q1以降は同水準で推移



FX

- スプレッド縮小の影響で収益性が低下も、取引高は大幅増加
- 2020年1月～9月の取引高は**国内第1位**、シェアも上昇

CFD

- 四半期ベースのCFD収益は**13.9億円**と高水準の着地
(2019年12月期のCFD年間収益は21.3億円)

証券

- eKYC*の活用で口座開設がオンラインで完結する「スマホでスピード本人確認」を導入。利便性と開設率の向上を図る

暗号資産

- 新たに追加したアルトコイン銘柄の取引が伸長し、前Qに一時的に低下した収益性は上昇傾向で推移

* eKYC : electronic Know Your Customerの略で、オンラインで本人確認を行う仕組み

第3四半期決算(7-9月) | サマリー(前四半期比)

	2020年12月期Q2 (2020年4-6月)	2020年12月期Q3 (2020年7-9月)	前四半期比	
			増減額	増減率
営業収益	96.9 億円	78.7 億円	△18.2 億円	△18.8 %
純営業収益	92.0 億円	73.7 億円	△18.2 億円	△19.9 %
営業利益	38.1 億円	23.3 億円	△14.7 億円	△38.7 %
経常利益	38.3 億円	22.7 億円	△15.6 億円	△40.7 %
最終利益	24.3 億円	14.2 億円	△10.1 億円	△41.6 %

第3四半期決算(7-9月) | セグメント別の状況(前四半期比)

()内は前四半期比

2020年4-6月

2020年7-9月

証券・FX事業

営業収益

88.6 億円

64.3 億円 (△27.4 %)

営業利益

37.4 億円

17.7 億円 (△52.5 %)

暗号資産事業

営業収益

6.8 億円

13.0 億円 (+89.0 %)

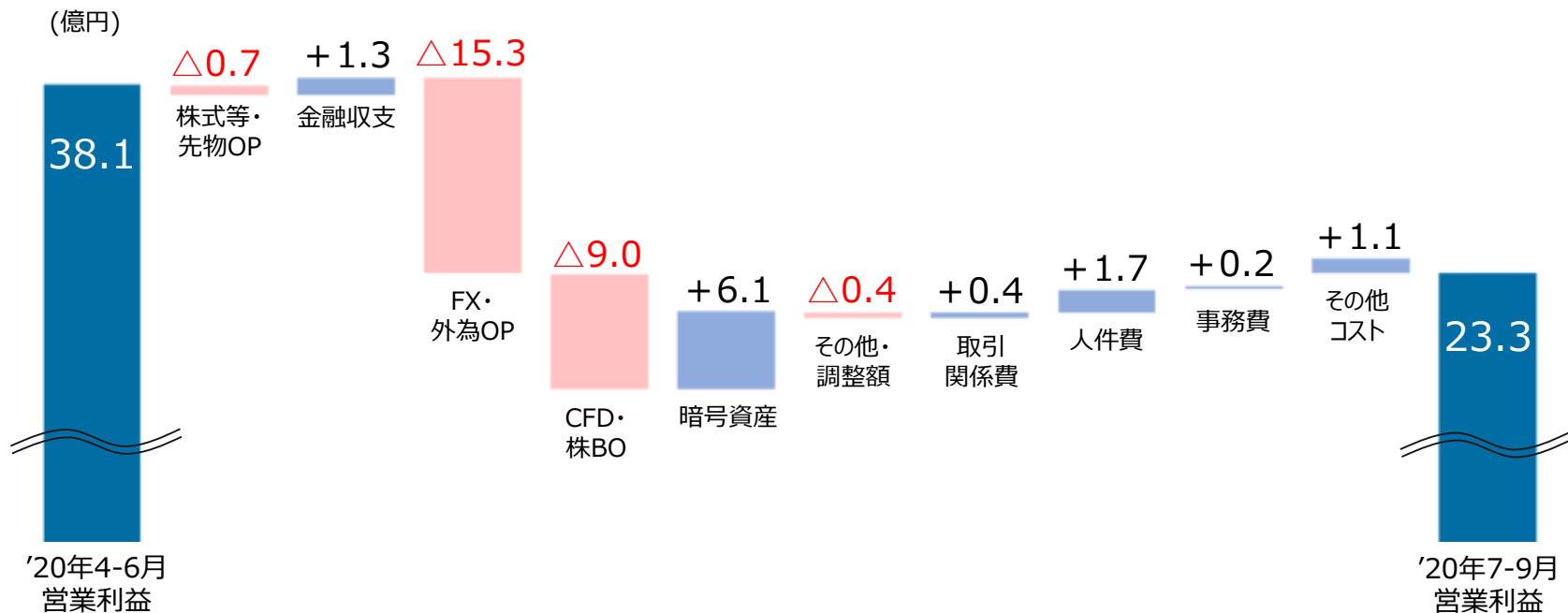
営業利益

0.3 億円

5.2 億円 (+1364.0 %)

第3四半期決算(7-9月) | 営業利益増減(前四半期比)

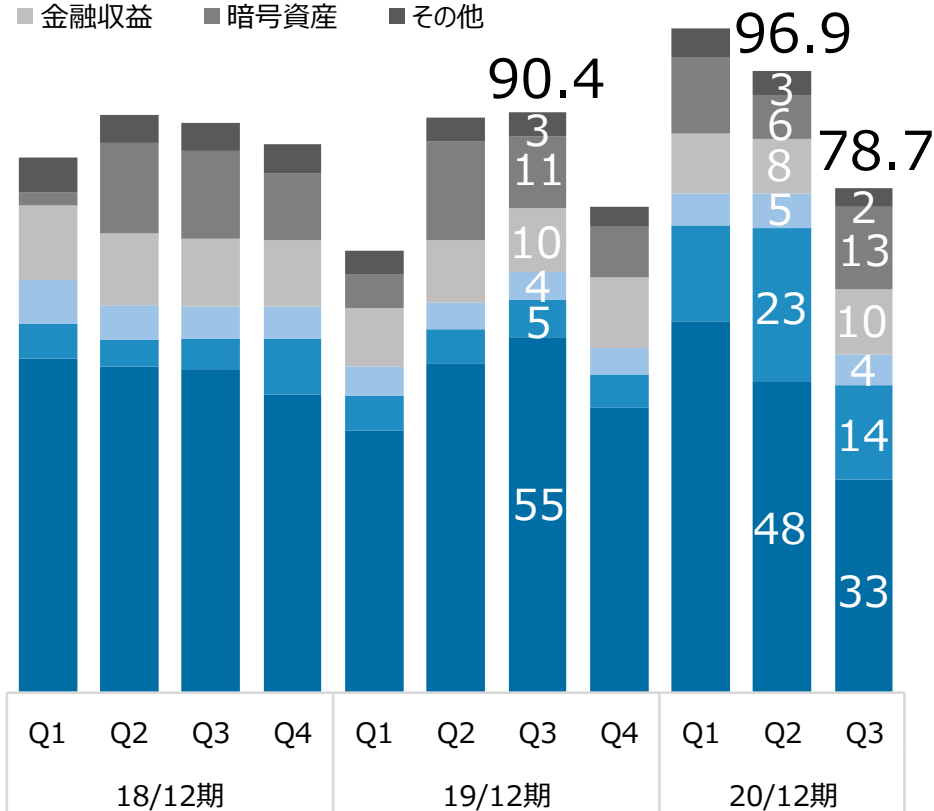
シェア拡大に向けたスプレッド縮小による店頭FX収益の減少や
売買代金の減少に伴うCFD収益の減少が主要因となり減益



四半期業績推移 | 営業収益(セグメント別/商品別)

(億円)

- FX・外為OP
- CFD・株BO
- 株式等
- 金融収益
- 暗号資産
- その他

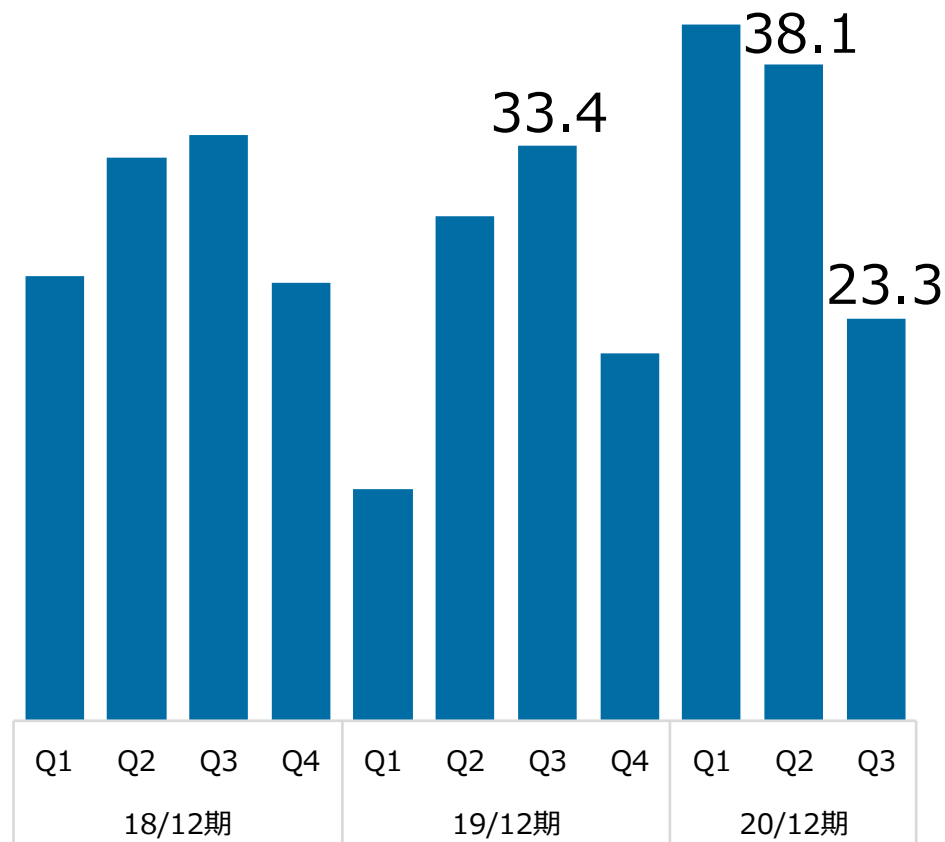


Q/Q
18.8%減収

Y/Y
13.0%減収

四半期業績推移 | 営業利益

(億円)



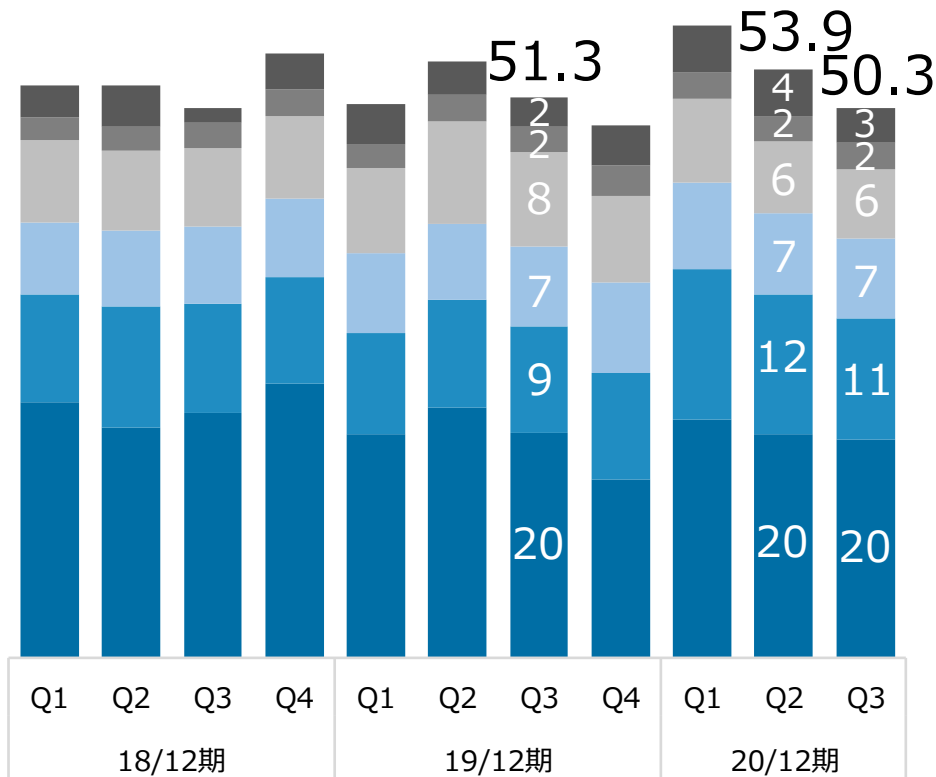
Q/Q
38.7%減益

Y/Y
30.1%減益

四半期業績推移 | 販売費及び一般管理費

(億円)

- 取引関係費
- 人件費
- 不動産関係費
- 事務費
- 減価償却費
- その他



Q/Q
6.5%減

Y/Y
2.0%減

今後の見通し 50~55億円程度

証券・FX事業 : 45億円弱

暗号資産事業 : 7.5億円程度

決算概要

■ 事業概況

Appendix

事業概況ハイライト | 2020年12月期第3四半期(7-9月)

FX

取引高

377兆円

前年同期 206兆円

取引高シェア

24.7%

前年同期 21.7%

預り証拠金残高

2,232億円

前年同月末 1,933億円

CFD

売買代金

12.7兆円

前年同期 5.1兆円

口座数

14.4万口座

前年同月末 11.3万口座

預り証拠金残高

488億円

前年同月末 294億円

株

売買代金

2.9兆円

前年同期 2.4兆円

売買代金シェア

3.5%

前年同期 4.4%

信用取引残高

945億円

前年同月末 964億円

暗号資産

売買代金

2.0兆円

前年同期 3.1兆円

口座数

32.7万口座

前年同月末 28.9万口座

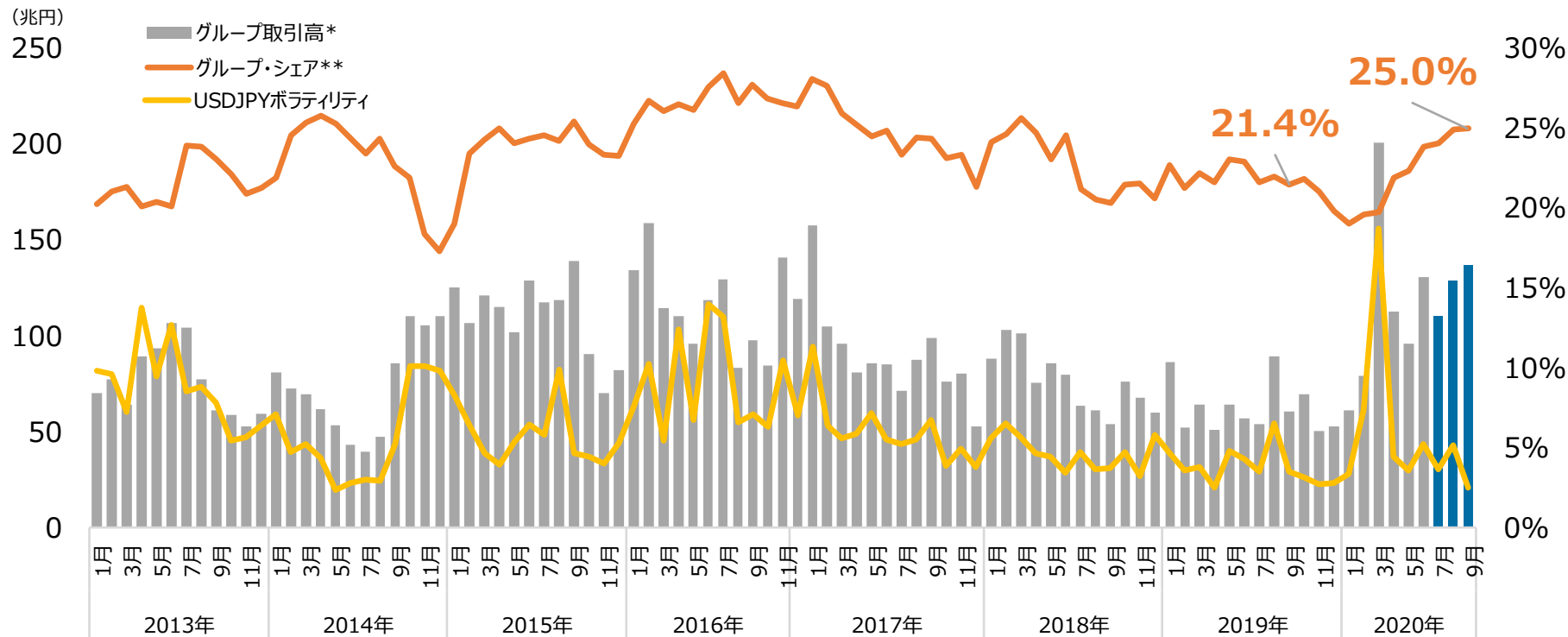
預り資産残高

378億円

前年同月末 287億円

・FX取引高シェア、株式売買代金シェアは金融先物取引業協会、日本取引所グループ公表資料より当社作成
・FX(店頭FX)のデータは、GMOクリック証券及びFXプライムbyGMOの合計値
・株式売買代金シェアは、2市場の個人株式等委託売買代金(ETF・REIT含む)に占めるシェア
・株、CFDのデータはGMOクリック証券の数値

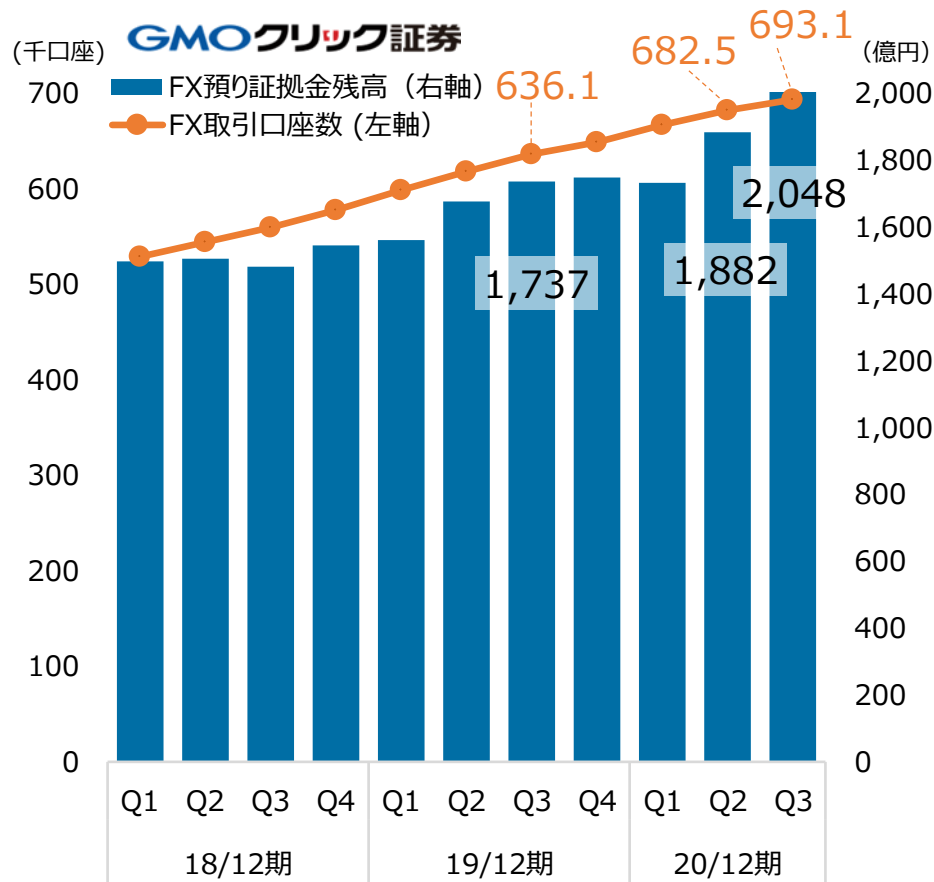
スプレッド縮小が奏功し、国内グループシェアは上昇傾向で推移 2020年1月～9月の取引高はGMOクリック証券が首位



金融先物取引業協会「店頭FX月次速報」より当社作成

* 2015年2月以前の店頭FX取引高はGMOクリック証券単体数値。2015年3月以降は、GMOクリック証券とFXプライムbyGMOの合計値

** グループ・シェアは、金融先物取引業協会「店頭FX月次速報」を市場全体として算出

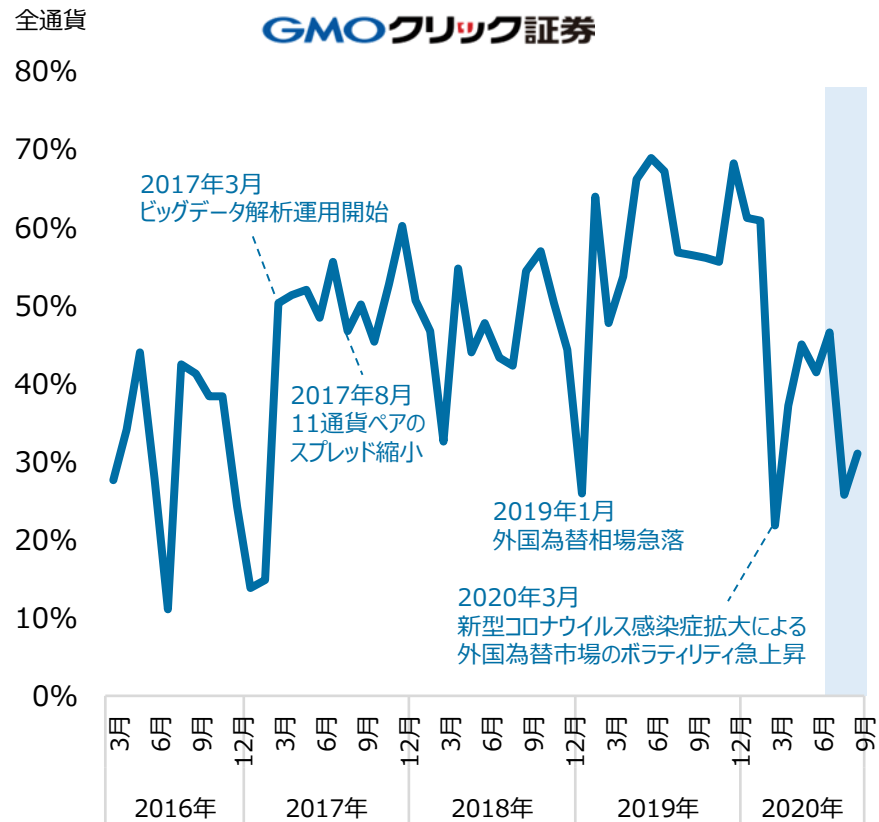


預り証拠金残高は 順調に増加

2020年6月末時点の
預り証拠金残高のシェアは12.1%*

*金融先物取引業協会「四半期統計データ」とGMOクリック証券の預り証拠金残高より当社算出

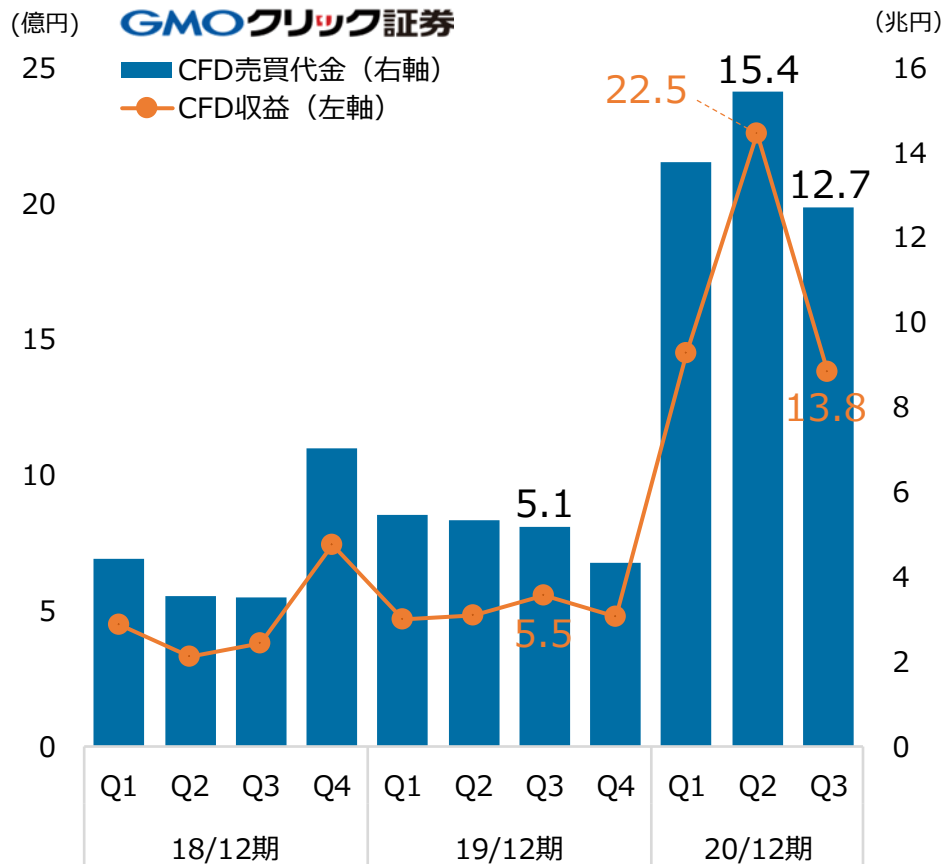
店頭FX | スプレッド収益率*の推移



シェア拡大に向け
スプレッド縮小し
収益性は低下
足元はやや回復

*スプレッドに対して何%の収益が出ているかの比率

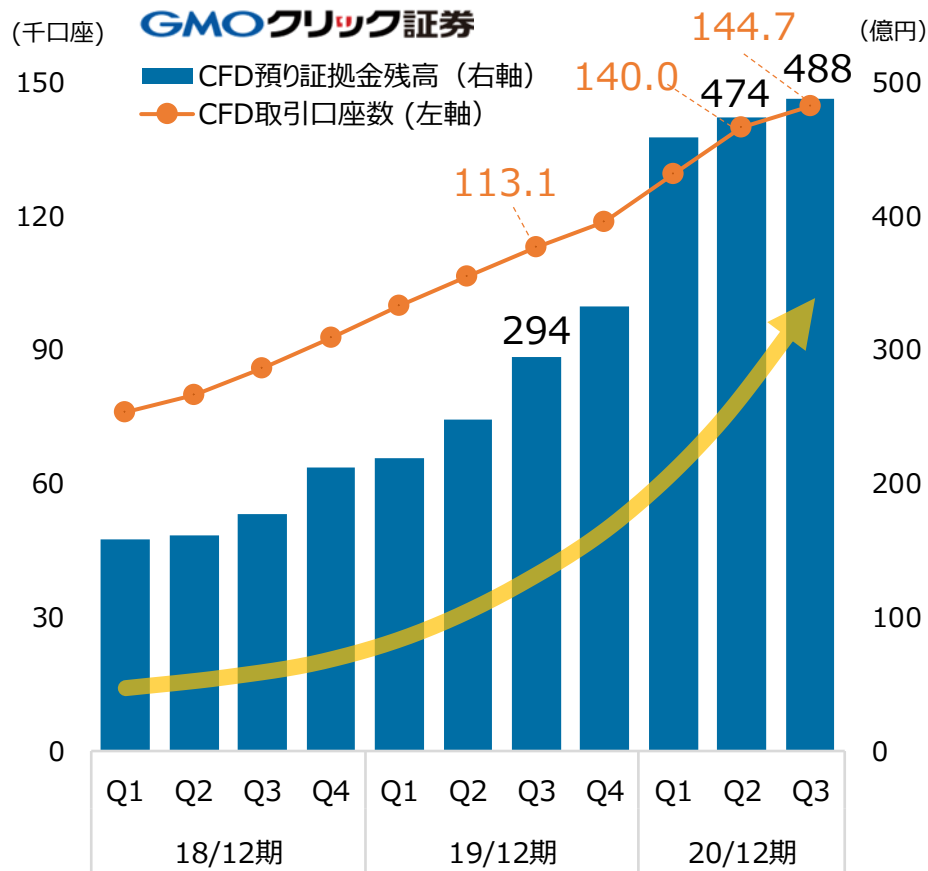
CFD | 売買代金・収益の推移



Q/Q

38.8%減収

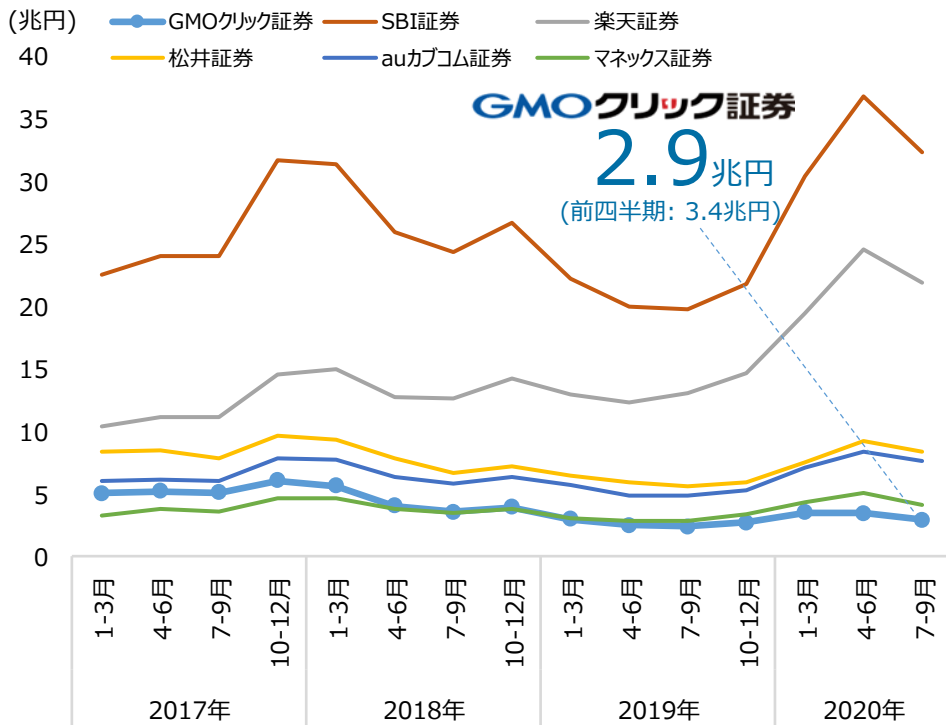
売買代金は減少するも、
収益は引き続き高水準で推移



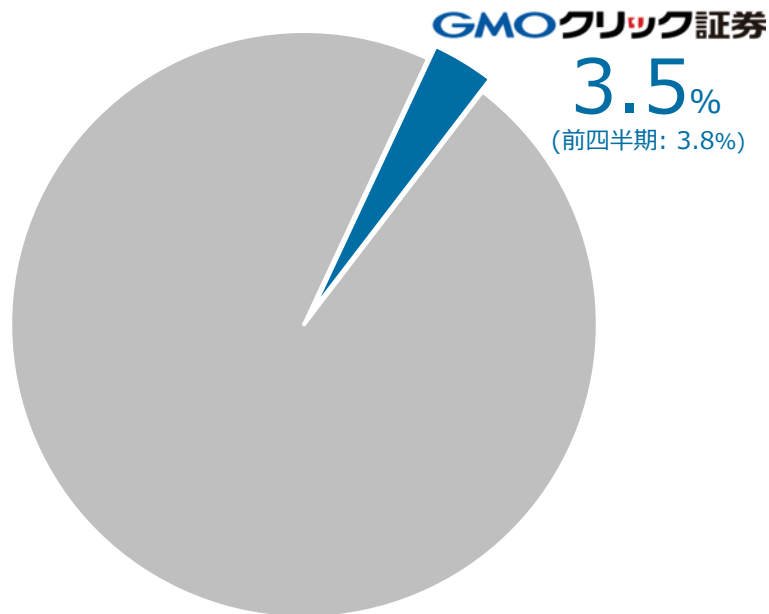
口座数・預り残高は 堅調に推移

認知度向上に向けたプロモーションや
クロスセル施策を推進し
顧客基盤の拡大を図る

主要ネット証券株式等売買代金推移

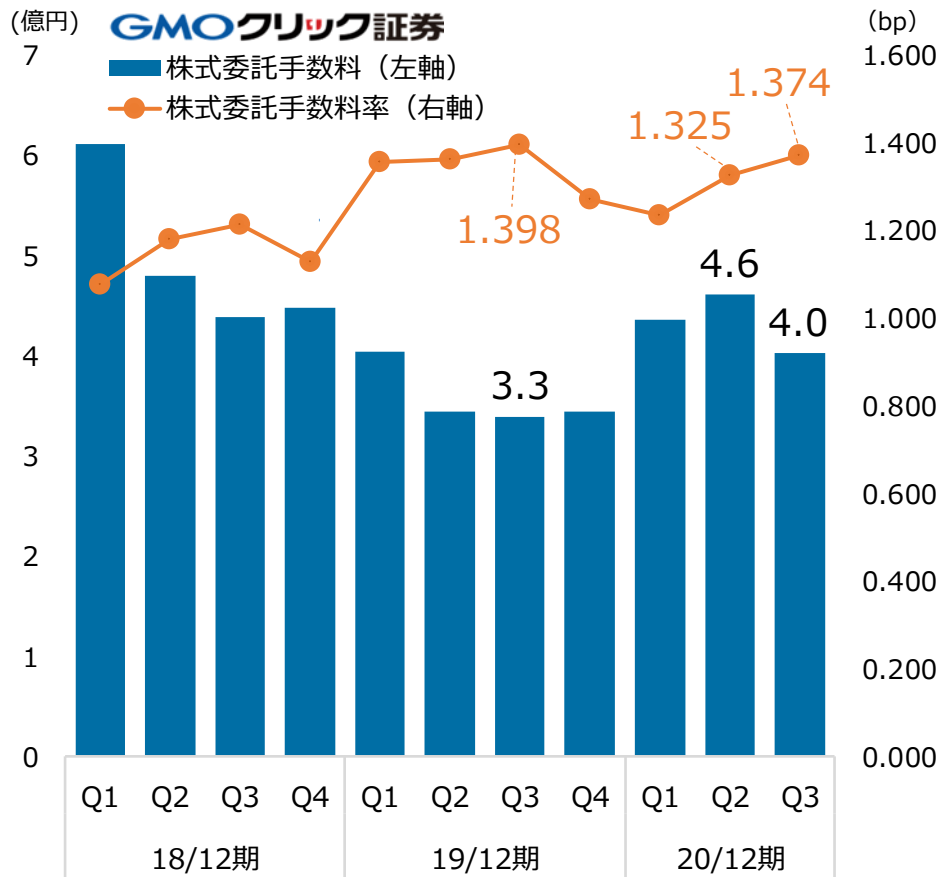


2市場に占める個人株式等委託売買代金シェア (2020年7-9月)



・日本取引所グループ、各社公表資料より当社作成
・株式売買代金シェアは、2市場の個人株式等委託売買代金(ETF・REIT含む)に占めるシェア

国内株式 | 株式委託手数料・委託手数料率の推移



Q/Q

12.8%減収

株式委託手数料率は改善



Q/Q
37.2%増

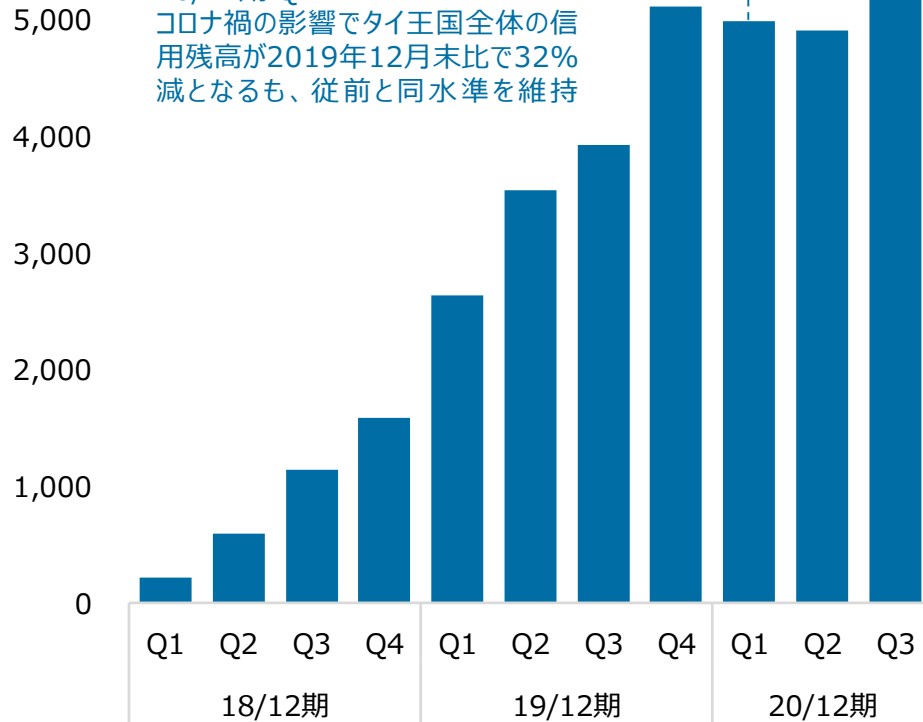
信用取引収益、
貸株収益ともに増加

海外株式（タイ王国） | 信用取引残高の推移

(百万TBH)
6,000

บริษัทหลักทรัพย์ Z.com

20/12期 Q1
コロナ禍の影響でタイ王国全体の信用残高が2019年12月末比で32%減となるも、従前と同水準を維持



Q/Q
7.3%増

【シェアの状況】

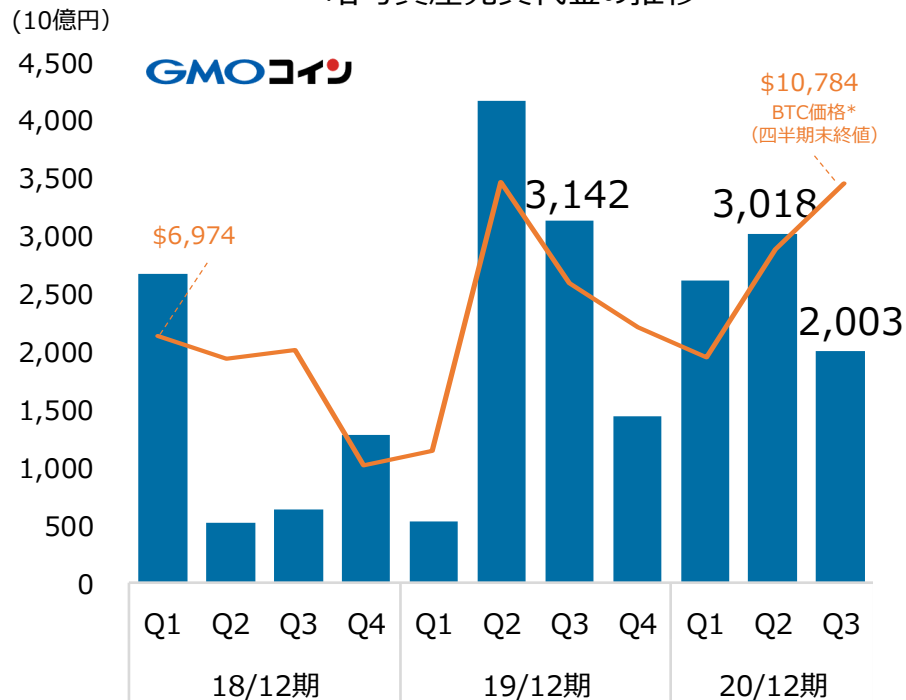
2020年3月末：11%

2020年6月末：10%

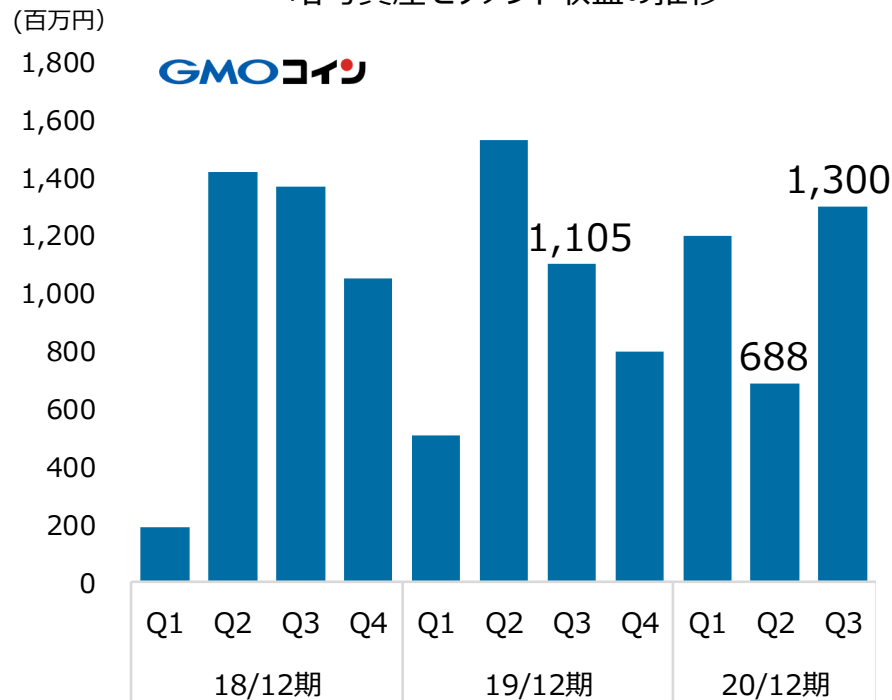
タイ証券取引所公表資料より当社作成

Q3売買代金は減少したものの、新たに追加したアルトコイン銘柄の取引が伸長し、収益性が上昇傾向で推移

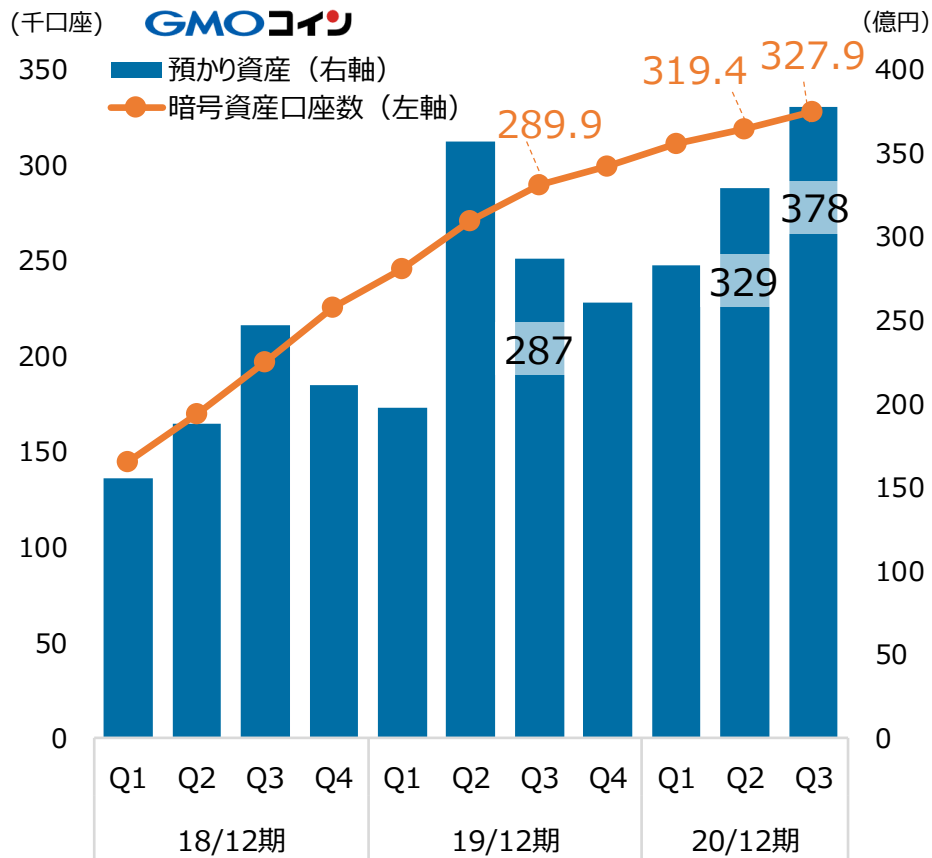
暗号資産売買代金の推移



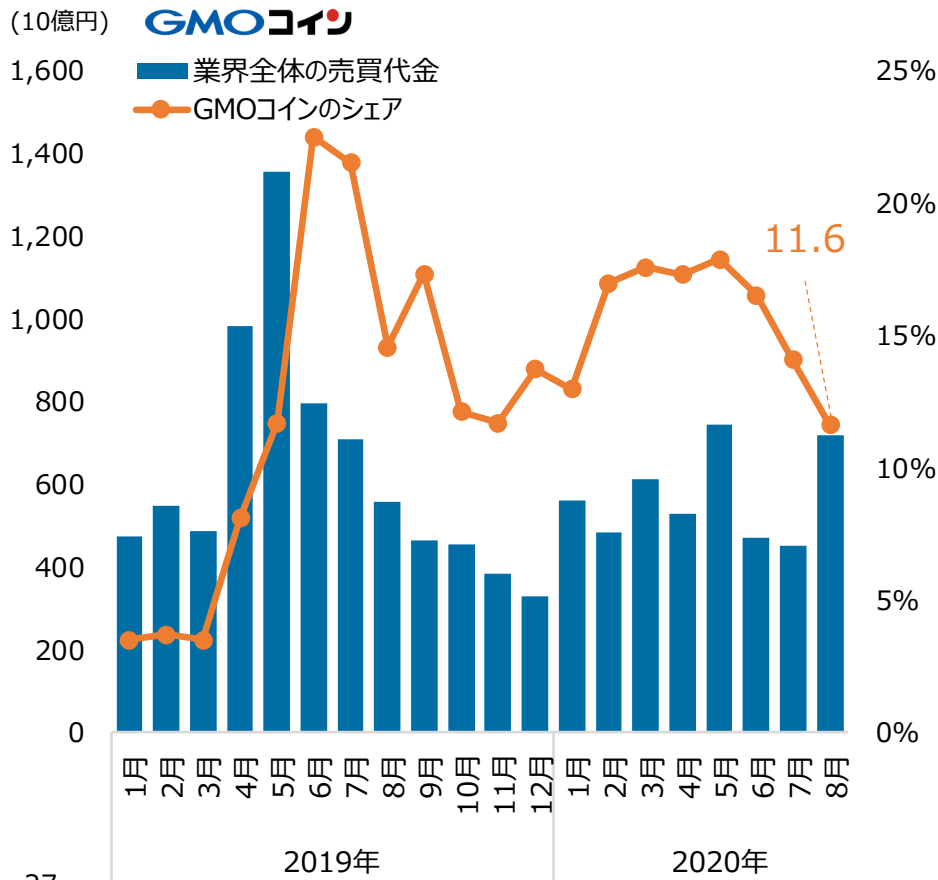
暗号資産セグメント収益の推移



暗号資産 | 口座数と預り資産の推移



口座数・預り資産
ともに堅調に推移



国内シェア回復に向け サービスを強化

法人向けサービス導入や
取引手数料無料化により
売買代金の増加を図る

日本暗号資産取引業協会「会員の暗号資産取引状況表（月次）」とGMOコイン売買代金より当社作成

大和証券グループ本社の当社株式の一部売却の意向に対し、 当社株式の流動性及び市場株価への影響、財務状況等に鑑み、 公開買付けによる自己株式の取得を実施

取得した株式の種類	: 普通株式
取得した株式の総数	: 4,800,000株 (発行済株式総数に対する割合4.07%)
取得価額の総額*	: 2,688百万円
取得した期間	: 2020年9月16日～2020年10月15日
取得方法	: 公開買付け
決済の開始日	: 2020年11月9日

*上記金額には、公開買付代理人に支払う手数料その他諸経費は含まれていません。

目標

連結配当性向

60% (年4回配当)

1株当たり 配当金	Q1	Q2	Q3	期末	年間
2020年 12月期	11.94円	12.40円	7.25円		
2019年 12月期	2.59円	8.03円	9.02円	6.14円	25.78円

決算概要

事業概況

■ Appendix



2021年12月期
営業利益目標

200

億円

(参考) 2018年12月期 118億円、2019年12月期 97.6億円

主力商品・店頭FX

- ・ 収益性改善プロジェクト進捗中
さらなる収益率向上に向け、リテール、
BtoB双方の改善施策を着実に遂行

海外事業・タイ王国

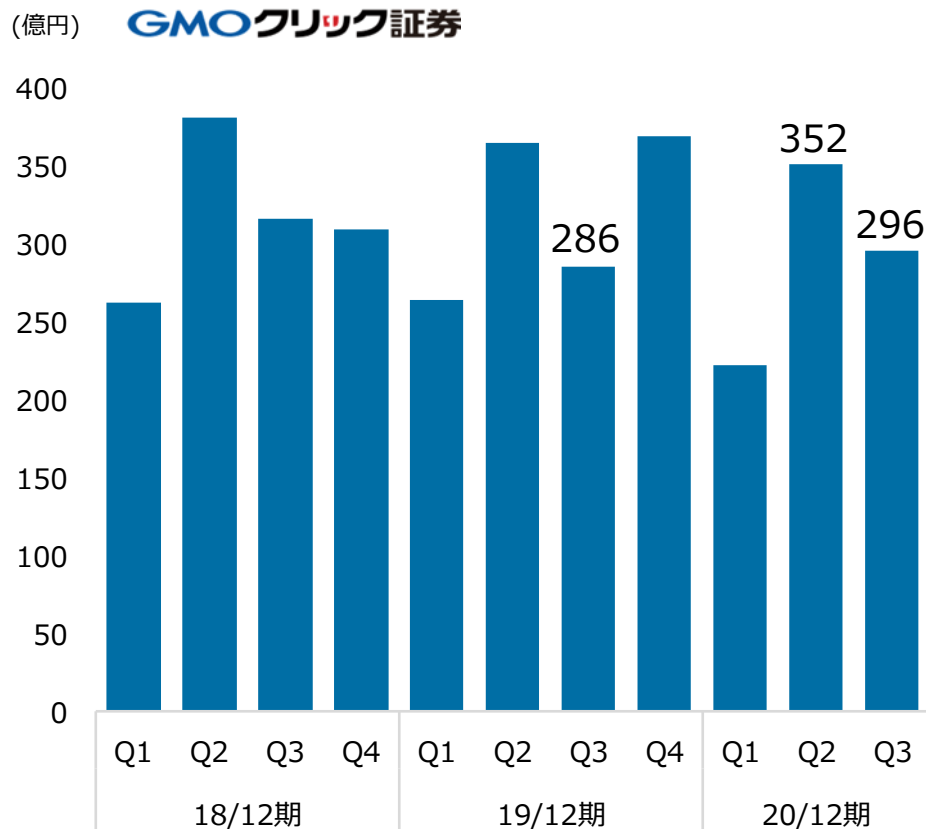
- ・ 営業利益が単月黒字化
- ・ 優位な外部環境を生かし、信用残高
No.1を目指す

成長分野・CFD

- ・ 口座数・取引人数が堅調に推移
マーケット拡大とシェアNo.1を確固たる
ものにすべく、積極的な投資を継続

新規事業

- ・ 社会的なニーズが高く、今後成長が
見込まれる領域において、新規事業の
立ち上げを検討



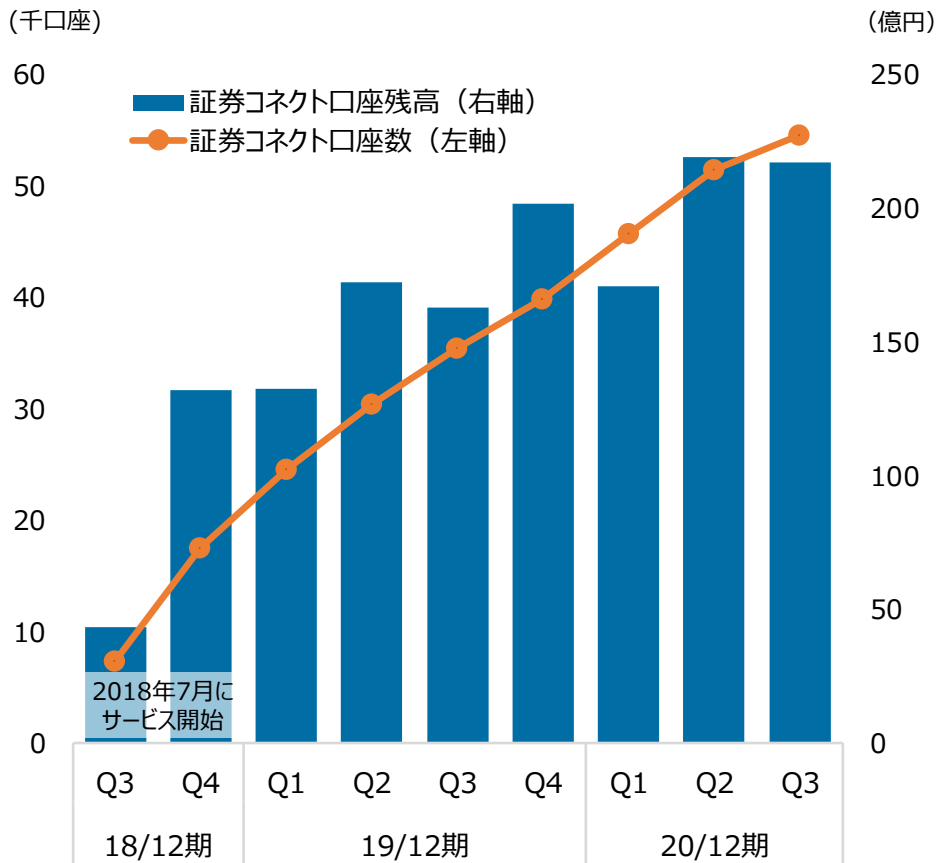
貸株残高は堅調

200～400億円で推移

足元（10/21）は**466**億円

国内株式 | 証券コネク口座数・残高の推移

GMOクリック証券 × GMO あおぞらネット銀行



銀行・証券の口座連携サービス

口座数・残高とも 堅調に推移

PLの四半期推移

(単位：百万円)

	2019年12月期				2020年12月期		
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3
営業収益	6,905	8,965	9,048	7,581	10,365	9,699	7,873
受入手数料	1,063	982	1,047	834	1,329	1,036	1,035
トレーディング損益	4,751	6,839	6,821	5,488	7,934	7,630	5,681
金融収益	910	975	1,015	1,090	914	866	1,006
その他の営業収益	24	24	24	27	42	27	14
その他の売上高	156	143	138	140	143	139	134
金融費用	371	456	462	461	416	387	394
売上原価	117	108	102	105	111	107	102
純営業収益	6,416	8,400	8,483	7,014	9,836	9,205	7,376
販売費及び一般管理費	5,067	5,463	5,138	4,882	5,787	5,390	5,037
営業利益	1,348	2,936	3,345	2,132	4,048	3,815	2,339
営業外収益	2	4	1	160	4	29	25
営業外費用	36	65	117	24	232	6	87
経常利益	1,314	2,875	3,229	2,267	3,820	3,838	2,277
特別利益	88	88	88	88	7	11	10
特別損失	398	-	0	115	5	97	4
税金等調整前四半期純利益	1,004	2,964	3,318	2,240	3,823	3,751	2,283
法人税等	468	914	1,113	768	1,330	1,287	786
親会社株主に帰属する四半期純利益	617	1,888	2,122	1,444	2,344	2,435	1,423

営業収益（セグメント別/商品別）の四半期推移

(単位：百万円)

	2019年12月期				2020年12月期		
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3
証券・FX事業	6,239	7,285	7,803	6,641	9,021	8,869	6,436
株式・ETF等*	467	408	421	414	516	538	486
(内、株式・ETF等委託手数料)	419	366	369	373	473	493	431
先物・オプション	53	57	60	35	88	64	36
くりっく365	143	122	138	90	196	135	97
通貨関連店頭デリバティブ	4,093	5,124	5,549	4,449	5,800	4,873	3,335
CFD・株BO**	537	554	586	525	1,484	2,369	1,459
金融収益	910	975	1,015	1,090	914	866	1,006
その他	33	43	31	35	21	21	12
暗号資産事業	507	1,532	1,105	798	1,197	688	1,300
暗号資産	507	1,532	1,105	798	1,197	688	1,300
その他	158	146	140	143	145	142	137
その他	158	146	140	143	145	142	137
調整額	△0	1	△0	△1	△0	0	△0
調整額	△0	1	△0	△1	△0	0	△0
営業収益合計	6,905	8,965	9,048	7,581	10,363	9,699	7,873

*株式・ETF等は、株式・maneo・投資信託の取引から得られる受入手数料を含む

**CFDは、一部海外子会社の店頭FXに係る収益を含む

販売費及び一般管理費の四半期推移

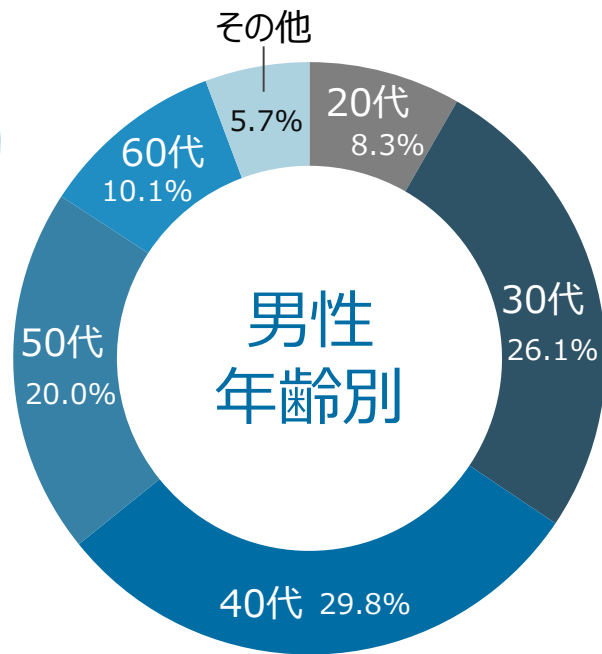
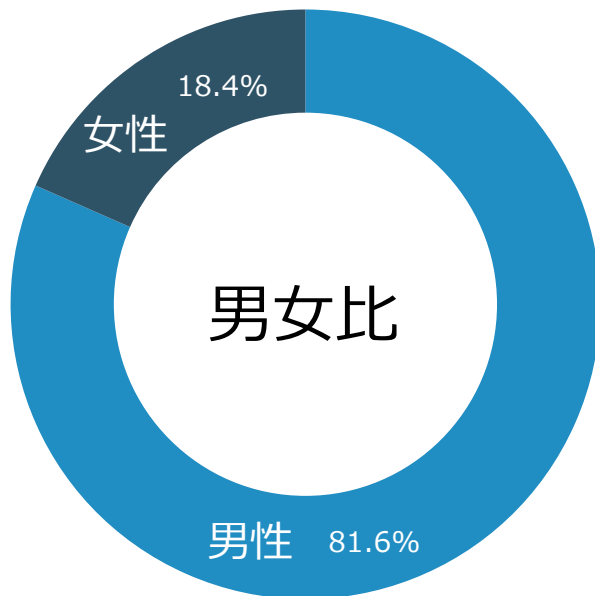
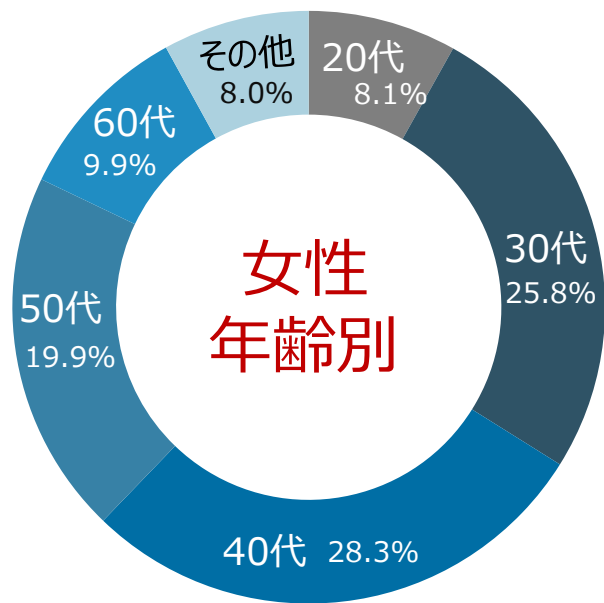
(単位：百万円)

	2019年12月期				2020年12月期		
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3
取引関係費	2,049	2,287	2,062	1,634	2,188	2,048	2,005
（内、広告宣伝費）	1,134	1,208	1,087	840	984	924	973
人件費	921	996	979	973	1,368	1,277	1,102
不動産関係費	738	691	731	830	797	745	733
事務費	775	938	857	792	770	658	633
減価償却費	226	247	237	276	242	235	239
租税公課	155	193	186	214	223	246	206
貸倒引当金繰入額	114	△3	△7	△4	80	69	32
のれん償却額	40	40	40	40	40	40	40
その他	45	71	49	123	75	68	42
販売費及び一般管理費	5,067	5,463	5,138	4,882	5,787	5,390	5,037

主要KPIの四半期推移

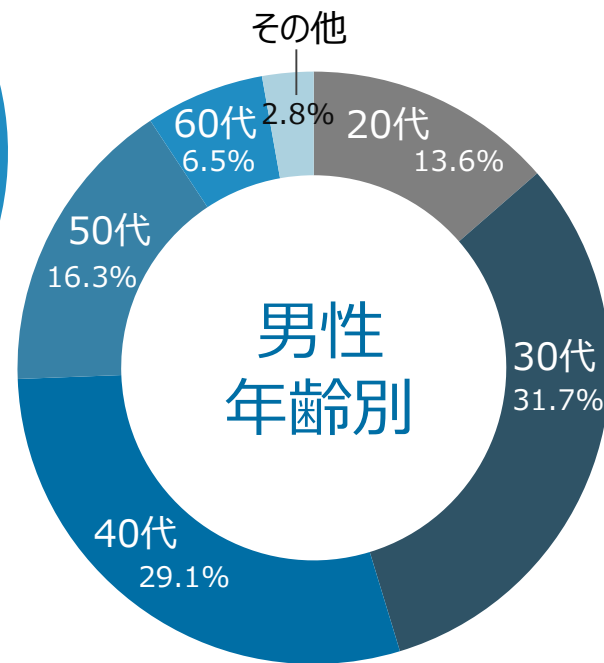
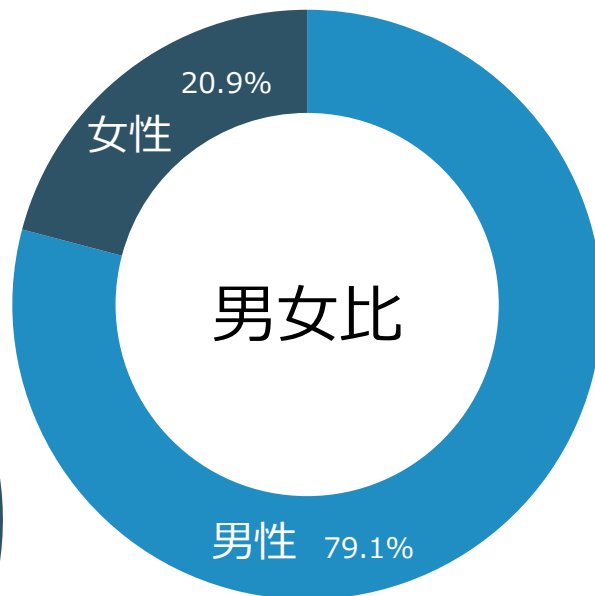
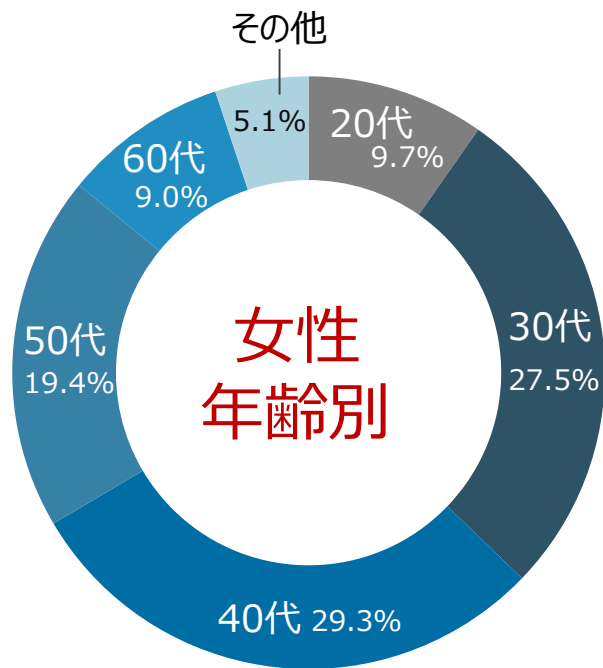
	2019年12月期				2020年12月期		
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3
GMOクリック証券							
株式							
株式売買代金 (百万円)	2,977,658	2,532,187	2,425,324	2,710,198	3,535,830	3,481,600	2,930,585
株式約定件数 (件)	2,701,263	2,269,341	2,231,480	2,353,249	3,056,903	3,152,972	2,742,538
信用取引残高 (百万円)	103,215	81,684	96,409	98,425	71,124	82,518	94,559
店頭FX							
店頭FX売買代金 (億円)	1,916,955	1,662,821	1,956,117	1,660,877	3,238,712	3,229,294	3,547,435
店頭FX取引数量 (百万通貨)	1,731,425	1,549,229	1,851,568	1,490,629	3,098,721	3,092,878	3,300,426
店頭FX預り証拠金残高 (百万円)	155,938	167,526	173,763	174,638	173,053	188,282	204,858
CFD							
CFD売買代金 (億円)	54,483	53,267	51,788	43,186	137,874	154,587	127,009
全商品							
全商品預り資産 (百万円)	703,860	697,302	709,722	740,559	683,938	841,998	881,153
口座数							
証券取引口座数 (口座)	385,558	397,061	407,232	415,980	429,910	444,357	451,746
FXネオ取引口座数 (口座)	598,758	618,611	636,147	649,160	666,827	682,580	693,192
CFD取引口座数 (口座)	99,749	106,430	113,178	118,638	129,343	140,012	144,729
FXプライムbyGMO							
店頭FX売買代金 (億円)	139,182	77,426	104,338	74,237	167,150	190,115	226,850
店頭FX取引数量 (百万通貨)	131,399	74,333	103,074	68,251	174,286	196,551	224,042
店頭FX預り証拠金残高 (百万円)	17,980	18,991	19,622	17,368	18,221	18,357	18,413
取引口座数 (口座)	191,050	195,620	199,138	201,364	205,343	207,590	208,967
GMOコイン							
暗号資産売買代金 (百万円)	535,127	4,177,468	3,142,508	1,449,178	2,618,831	3,018,581	2,003,505
取引口座数 (口座)	245,639	271,122	289,970	299,333	311,553	319,423	327,910

証券取引口座



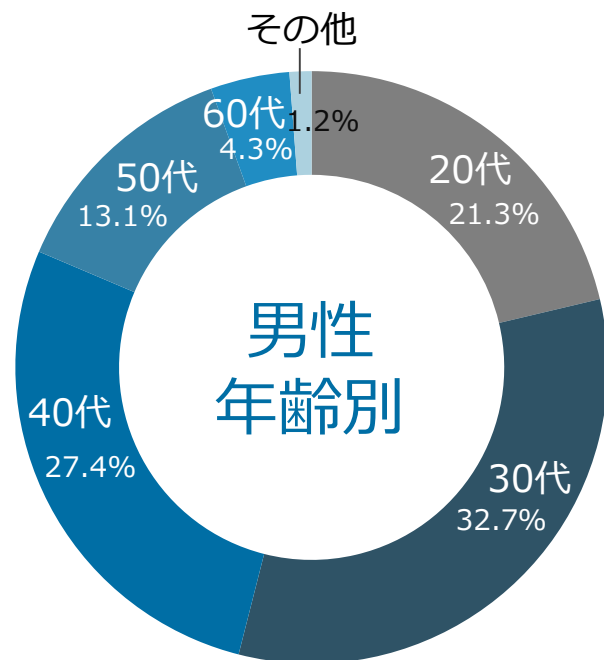
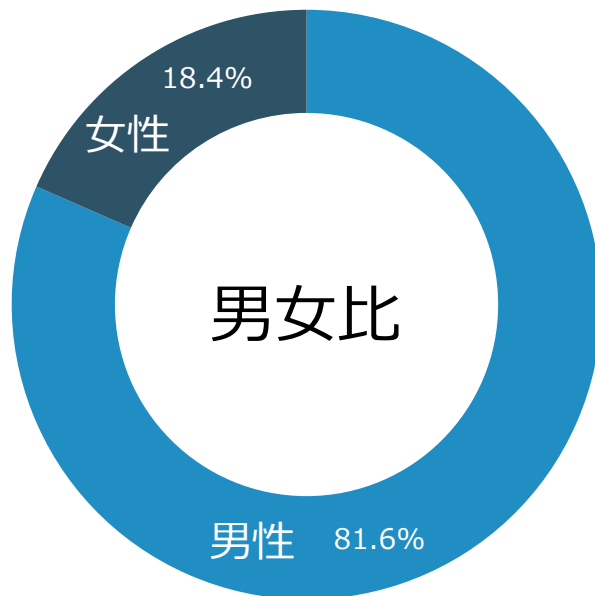
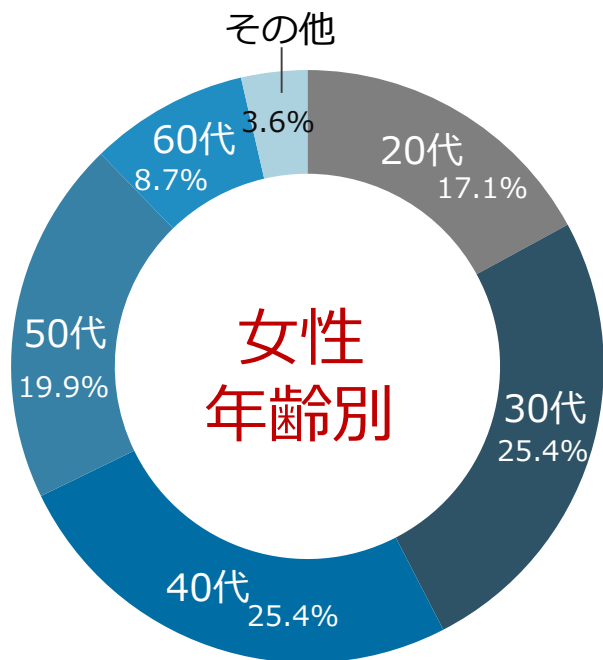
2020年6月末日現在

FX専用取引口座



2020年6月末日現在

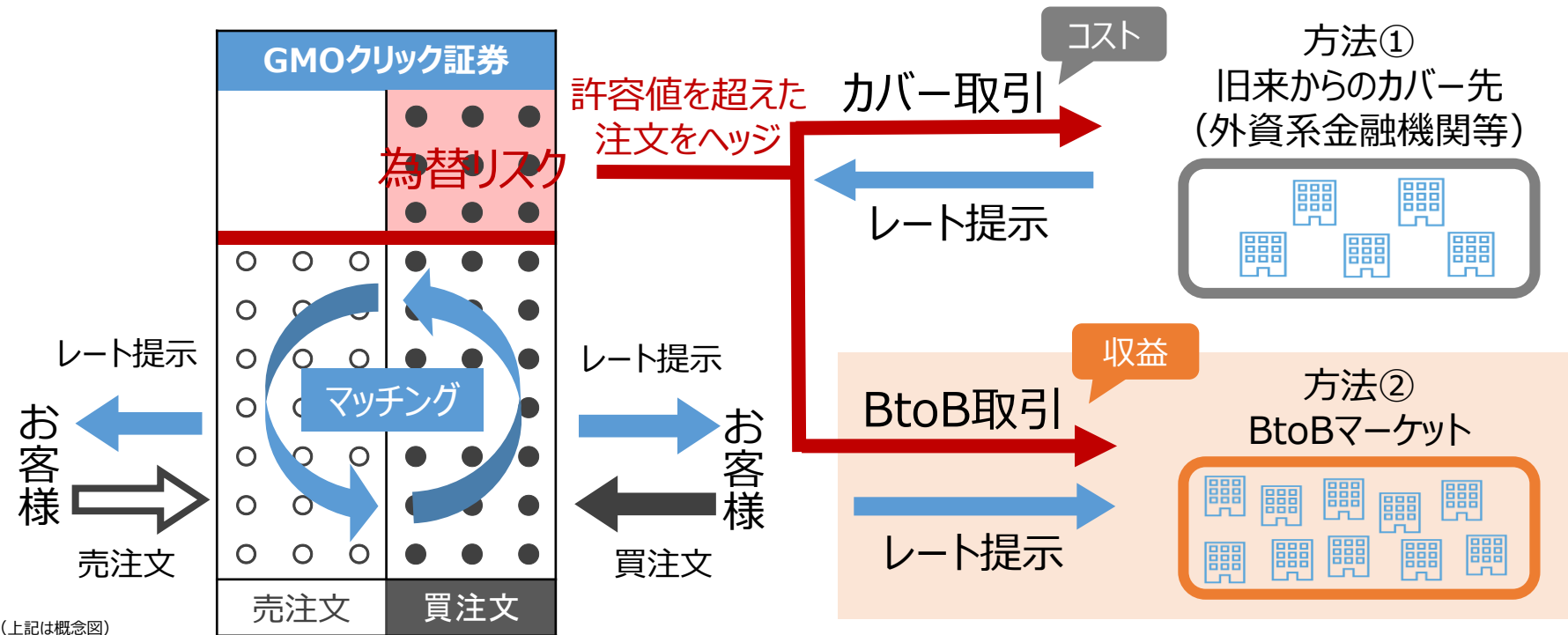
暗号資産取引口座



2020年6月末日現在

ビジネスモデル（店頭デリバティブ取引）

- 効率的なマッチングと、ポジションの保有リスクをヘッジする徹底した管理を追求
- 新たなヘッジ方法として「BtoB」を試行中、これまでのカバーコストを収益へ

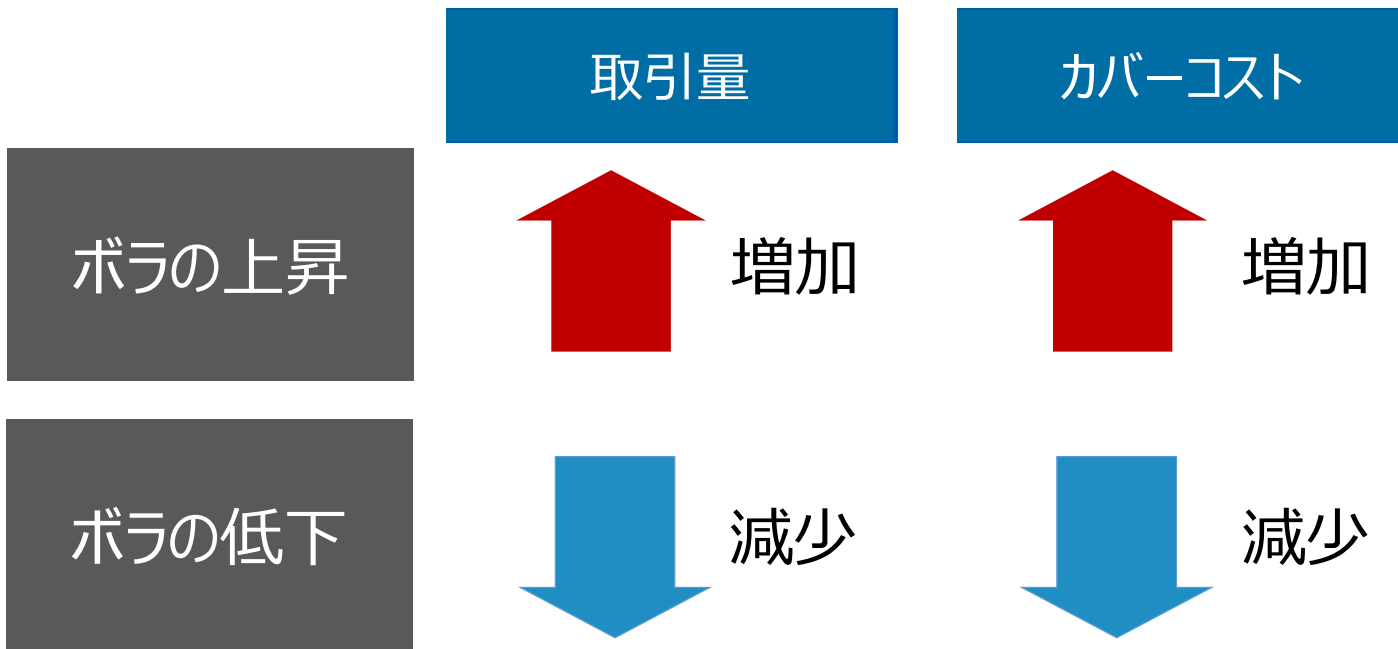


(上記は概念図)

ボラティリティと収益の関係

収益
構造

$$\begin{array}{c} \text{対顧客取引} \\ \text{(対顧客スプレッド} \times \text{取引数量)} \end{array} - \begin{array}{c} \text{カバー取引} \\ \text{(カバースプレッド} \times \text{カバー数量)} \end{array}$$



(上記は概念図)

免責事項

本資料には、2020年10月27日現在の将来に関する前提、見通し、計画等に基づく予測が含まれています。世界経済、競合状況、為替の変動等にかかわるリスクや天変地異などの不確定要因により実際の業績が記載の予測と大きく異なる可能性があります。またマーケットシェアなどの数値について一部当社推計値が含まれております。調査機関によって異なる可能性があります。

また、本資料に掲載されている情報は、情報の提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また本資料内に記載されている業績予想などの将来の予測に関するものは、リスクや不確定要因を含みます。実際の業績は経済情勢や市場環境など、さまざまな要因により、かかる予想とは大きく異なることがあることをご承知おきください。当該情報に基づいて被ったいかなる損害に関しても、その理由の如何に関わらず一切の責任を負うものではありません。